KYOEI STEEL

2019年３月期
決算説明会

2019年５月13日

共英製鋼株式会社

本 日 の 内 容

第１部　2019年３月期 決算報告

第２部　2020年３月期 業績予想

第３部　中期経営計画の進捗と取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第１部　2019年３月期 決算報告

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年３月期 業績

KYOEI STEEL

2018年4月1日～2019年3月31日

（単位：億円）

	2018年3月期	2019年3月期	前期対比		直近予想（2019/1/31）
			金額	比率	
売上高	1,913	**2,423**	+510	+26.7%	2,400
営業利益	43	**92**	+49	+116.0%	90
経常利益	41	**86**	+46	+111.7%	85
当期純利益	35	**65**	+30	+86.7%	60

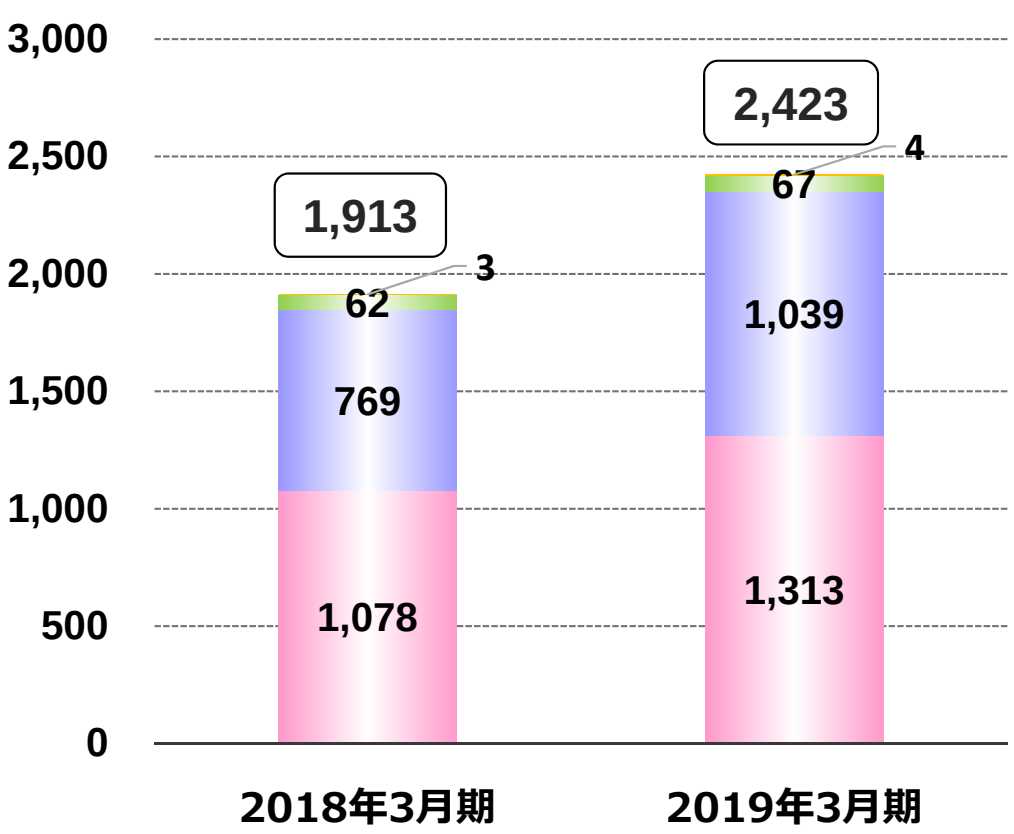
前期対比、直近予想対比とも増収増益

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

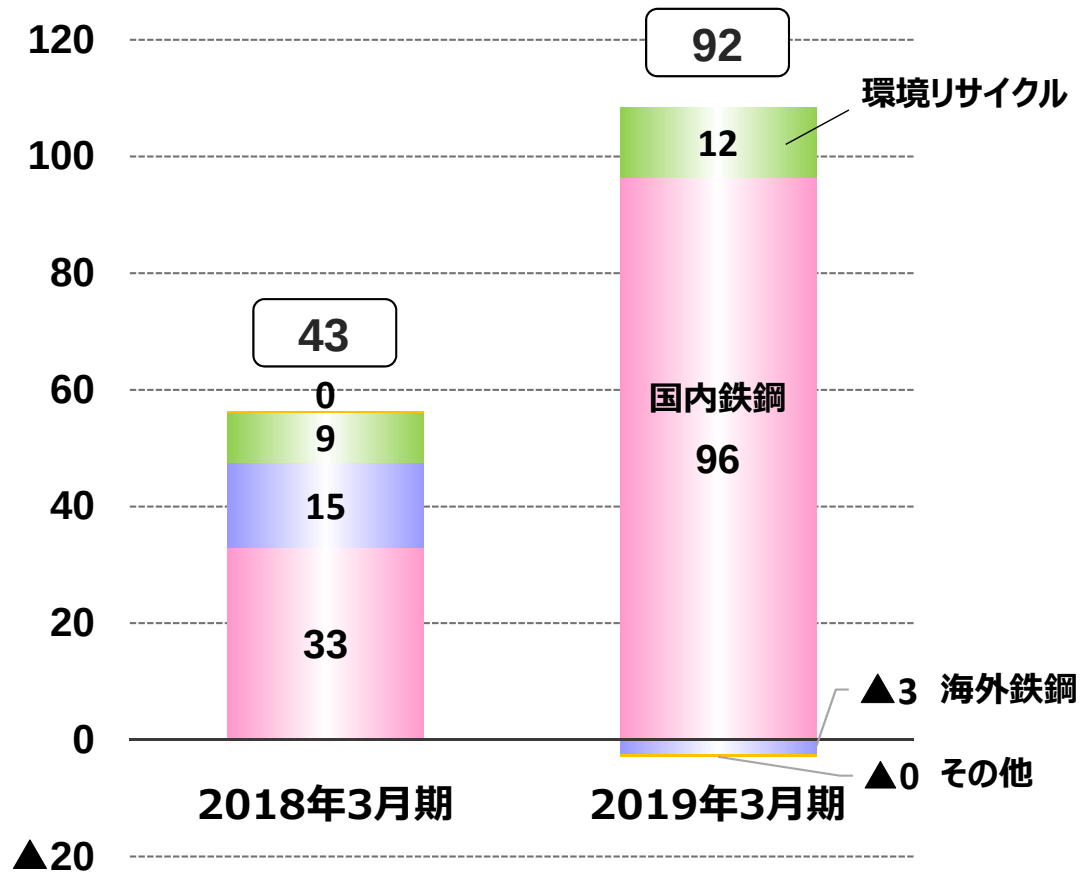
セグメント別業績推移

KYOEI STEEL

売上高



営業利益



※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

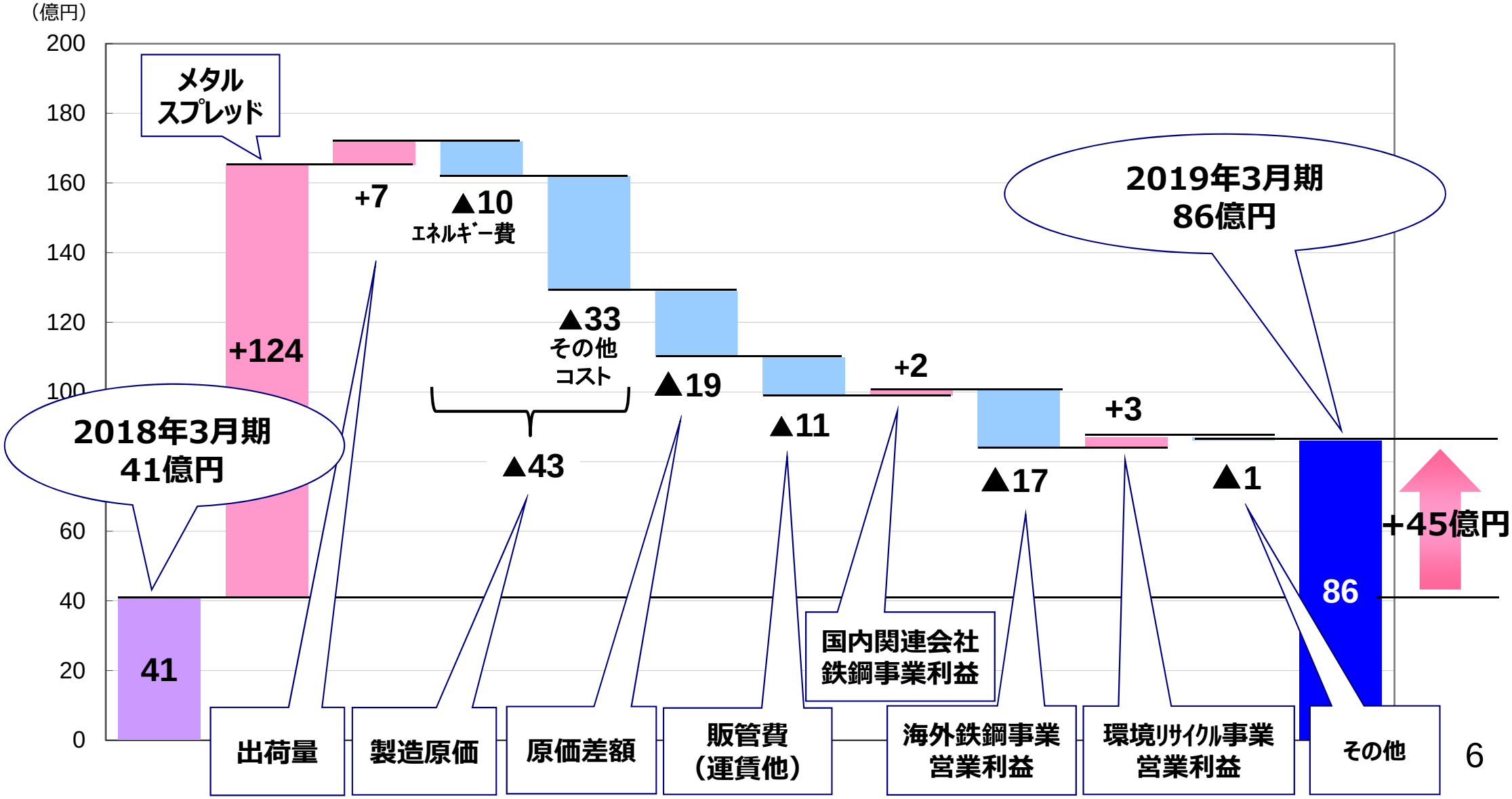
国内鉄鋼事業は伸長も 海外鉄鋼事業は赤字に終わる

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益の変動要因（通期：前期対比）

KYOEI STEEL

2019年３月期の経常利益が 前期対比 ＋４５億円となった主な要因



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（1）

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・前期対比増収増益

・出荷量は前期対比6.6万トン増加の175万トン

・原材料（鉄スクラップ）価格上昇も、製品価格引上げにより
メタルスプレッド（製品価格と原材料価格の差額）拡大

◆ 海外鉄鋼事業

・前期対比増収減益・営業損失を計上

・ベトナム：競合環境激化の中、下期のスクラップ調達問題等
一時的要因によりメタルスプレッドが大幅に縮小

・米国：好調な米国経済と保護主義政策による鉄鋼市況の高騰を
背景に前期対比大幅増益

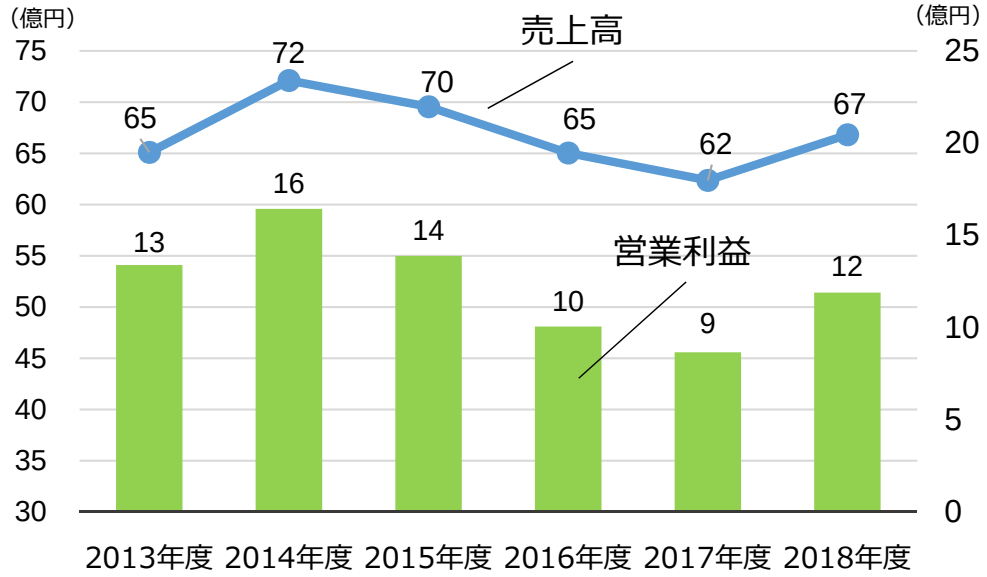
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（2）

KYOEI STEEL

◆ 環境リサイクル事業

- ４期ぶりに増収・増益
- 高付加価値案件への注力により処理単価上昇
- スポット案件の獲得も寄与



◆ その他事業

- チー・バイ・インターナショナル・ポート社（TVP）の業績を2018年度より連結損益に取り込み（ベトナム南部の港湾事業）
- TVP社は若干赤字計上も計画の範囲内

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年３月期の配当について

KYOEI STEEL

期末配当 30円

↓

年間配当 40円

（配当性向　26.7%）

直近予想通りの配当

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第２部　2020年３月期業績予想

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2020年３月期 業績予想

KYOEI STEEL

（億円）

	2019年3月期（実績）			2020年３月期（予想）			
	上 期	下 期	通 期	上 期	下 期	通 期	（対前期）
売上高	1,107	1,315	2,423	1,250	1,300	2,550	(+5.3%)
営業利益	43	49	92	52	58	110	(+19.6%)
経常利益	40	47	86	50	55	105	(+21.4%)
当期純利益	30	35	65	32	38	70	(+7.6%)

	中 間	期 末	通 期	中 間	期 末	通 期	配当性向
１株当たり配当金（円）	10.0	30.0	40.0	10.0	30.0	40.0	24.8%

（億円）

	2019年3月期（実績）			2020年３月期（計画）		
	国内	海外	計	国内	海外	計
設備投資	39	16	55	98	32	130
減価償却	43	32	75	42	37	80

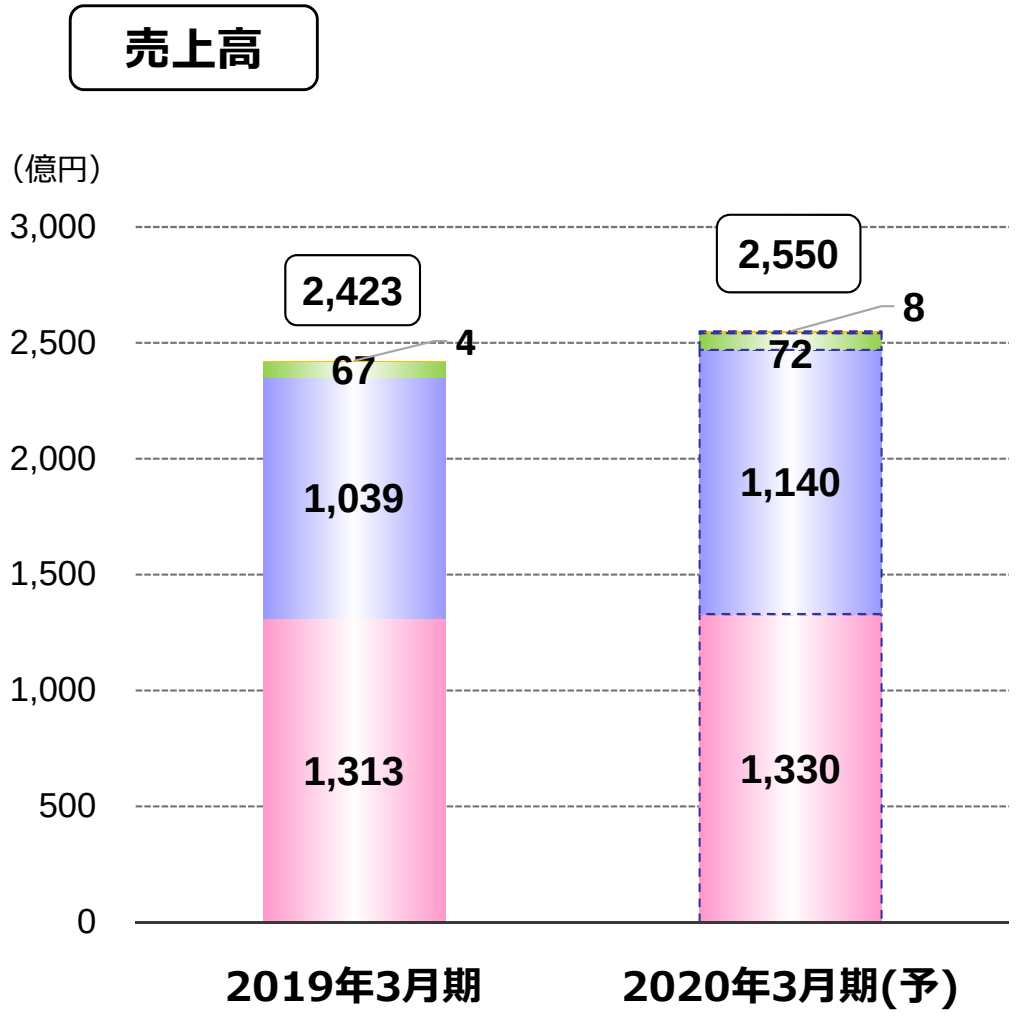
※ 想定為替レート
＝ 110.0円/ﾄﾞﾙ

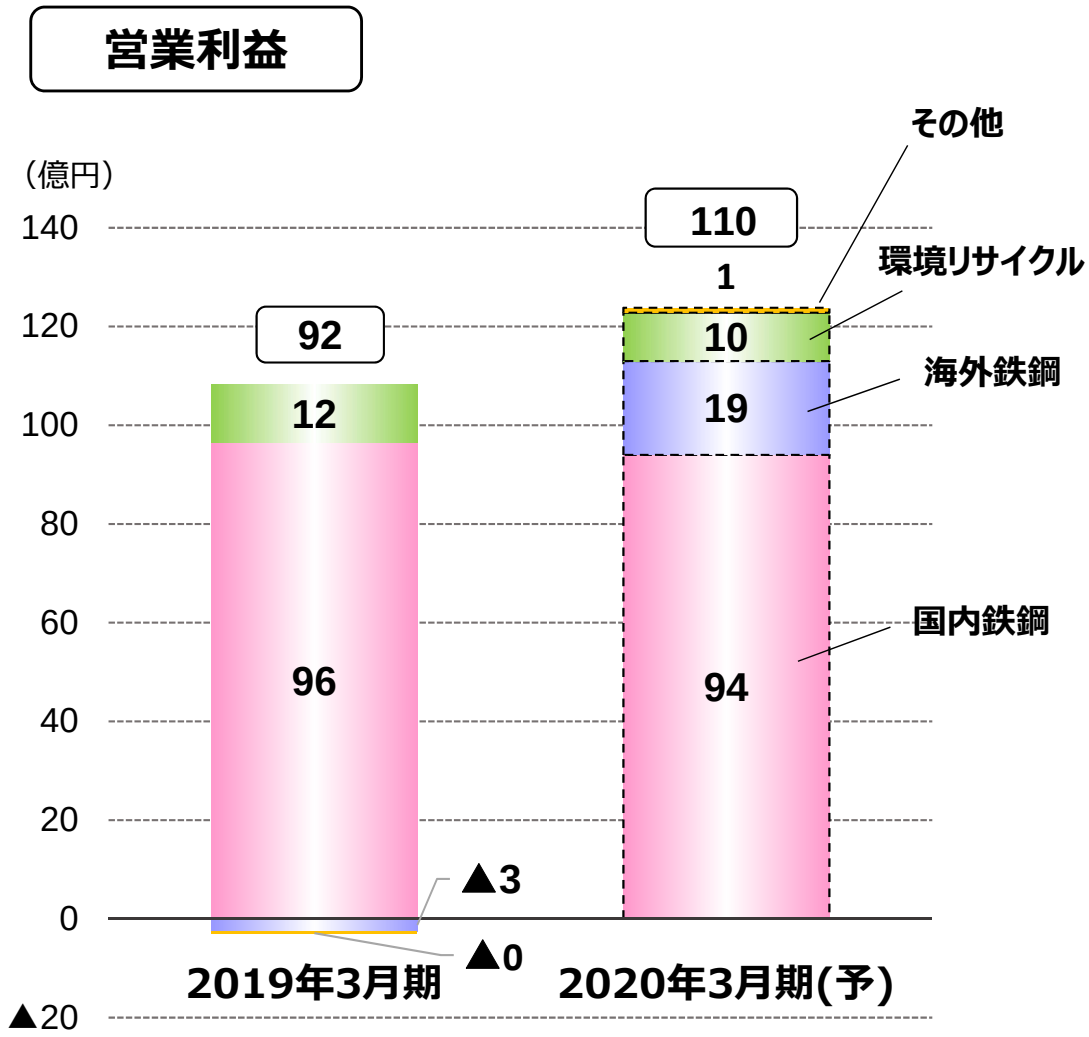
中期経営計画２年目・経常利益100億円超を目指す

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績予想

KYOEI STEEL





※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

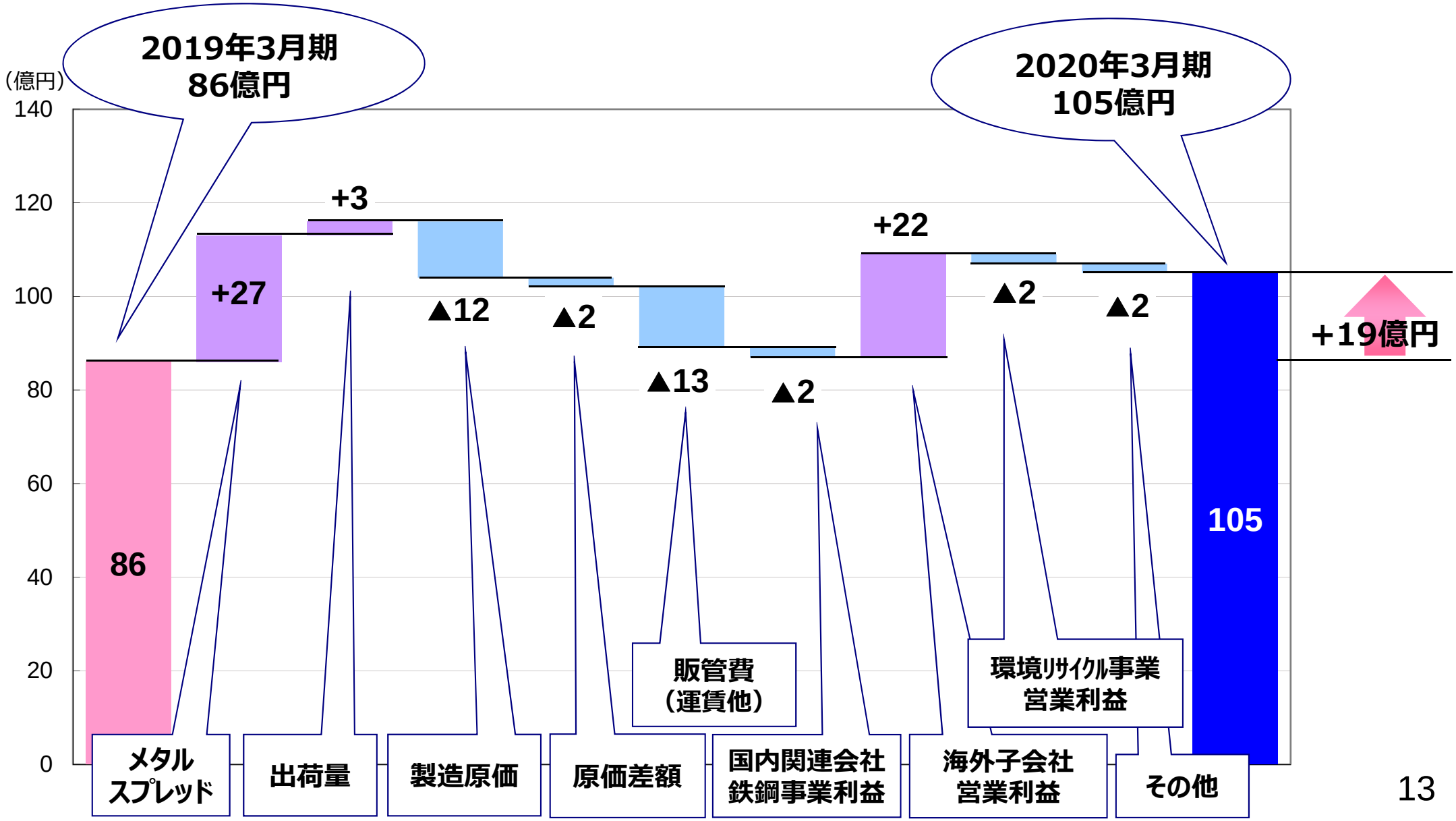
国内鉄鋼事業は前期並み、海外鉄鋼事業は回復を目指す

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益予想の変動要因　（当期予想vs前期実績）

KYOEI STEEL

2020年３月期の経常利益予想が前期実績対比 ＋１９億円となる要因

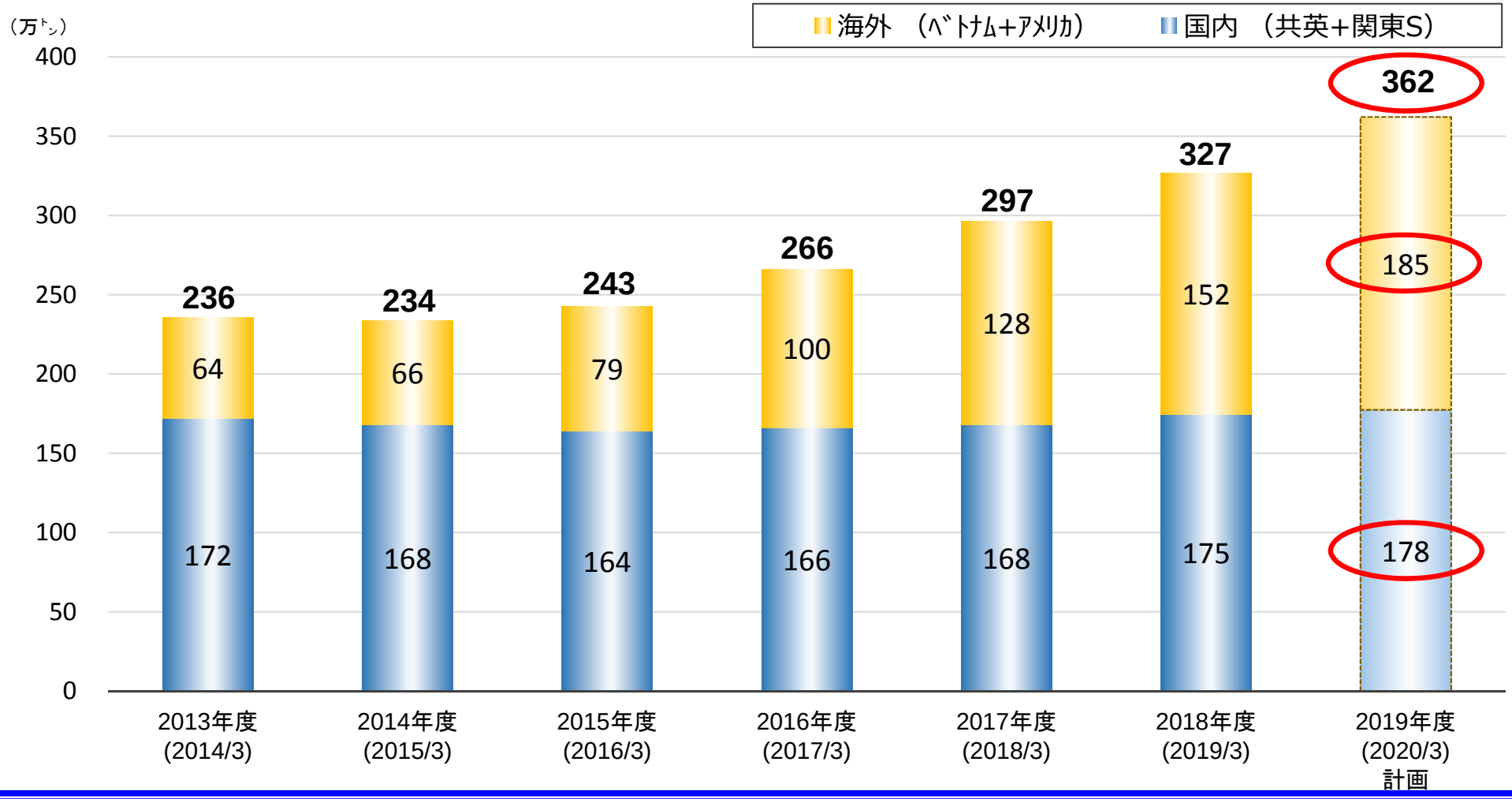


KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

製品出荷量推移 （国内･海外）

KYOEI STEEL

◆ 当社グループの製品出荷量推移



2019年度より海外の製品出荷量が国内を上回る

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績予想概況

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・前期並みの利益計上
・下期は消費増税などの影響により、メタルスプレッド縮小を予想

◆ 海外鉄鋼事業

・ベトナム：競合環境は引き続き厳しい中、下期の利益回復を目指す
・米国：米国経済は堅調も、下期は過熱感収束によるスプレッド縮小の可能性あり

◆ 環境リサイクル事業

引き続き高付加価値案件獲得に注力し、利益確保を目指す

◆ その他事業

TVPの業績堅調、2019年度は黒字計上見込み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

配当予想について

KYOEI STEEL

◆ 2020年３月期配当

中間配当予想： 10円
期末配当予想： 30円

年間配当予想： 40円
（配当性向 24.8%）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第３部　中期経営計画の進捗と取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「Quality Up 2020」

KYOEI STEEL

2020年に向けた”質“の強化を目指す中期経営計画
=「Quality Up 2020」

2020年度の達成目標

売上高：2,800億円　経常利益：140億円

出荷量：400万トン（国内：180万トン、海外：220万トン）

ROS： 5％以上　ROE： 6％以上

配当性向：30%程度

3年間の総投資額：450億円

※ROS：売上高経常利益率

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「Quality Up 2020」

KYOEI STEEL

◆ ３つのQuality Up

経営力：ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの重視、品質管理体制の向上

現場力：操業技術力や営業力・顧客サービス力の質的向上

社員力：自立型人材の育成、多様な人材の採用・登用

◆ 具体的施策

国内鉄鋼事業：競争力の強化・生産性の向上

海外鉄鋼事業：出荷量の増加・収益力の向上

環境リサイクル事業・鉄鋼周辺事業：収益機会の拡大

経営基盤の強化：ガバナンス体制の強化・グループ総合力の強化など

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の進捗状況

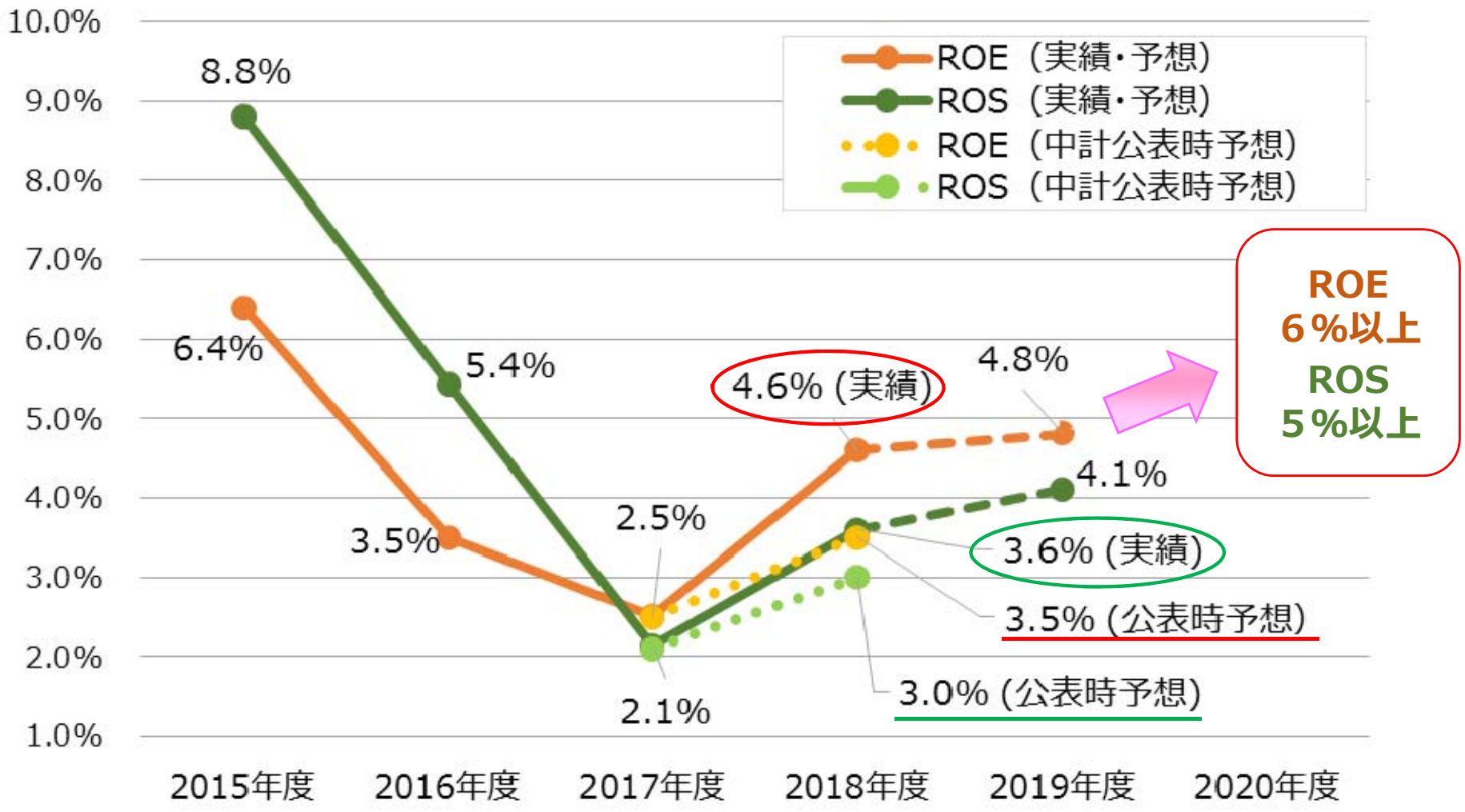
KYOEI STEEL

	2017年度（実績）	2018年度（中計公表時予想）	**2018年度（実績）**	2019年度（予想）	2020年度（計画）
売上高	1,913億円	2,350億円	2,423億円	2,550億円	2,800億円
経常利益	41億円	70億円	**86億円**	105億円	140億円
当期純利益	35億円	-	65億円	70億円	-
出荷量	296万ﾄﾝ	326万ﾄﾝ	**327万ﾄﾝ**	362万ﾄﾝ	400万ﾄﾝ
（国内）	168万ﾄﾝ	174万ﾄﾝ	175万ﾄﾝ	178万ﾄﾝ	180万ﾄﾝ
（海外）	128万ﾄﾝ	152万ﾄﾝ	152万ﾄﾝ	185万ﾄﾝ	220万ﾄﾝ
ROS	2.1%	3.0%	3.6%	4.1%	5%以上
ROE	2.5%	3.5%	4.6%	4.8%	6%以上
配当性向	49.8%	28.9%	26.7%	24.8%	30%程度
設備投資・事業投資	104億円	450億円／３年	123億円	130億円	

2018年度は 中期計画１年目の目標値を概ね達成

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

ROS・ROEの推移

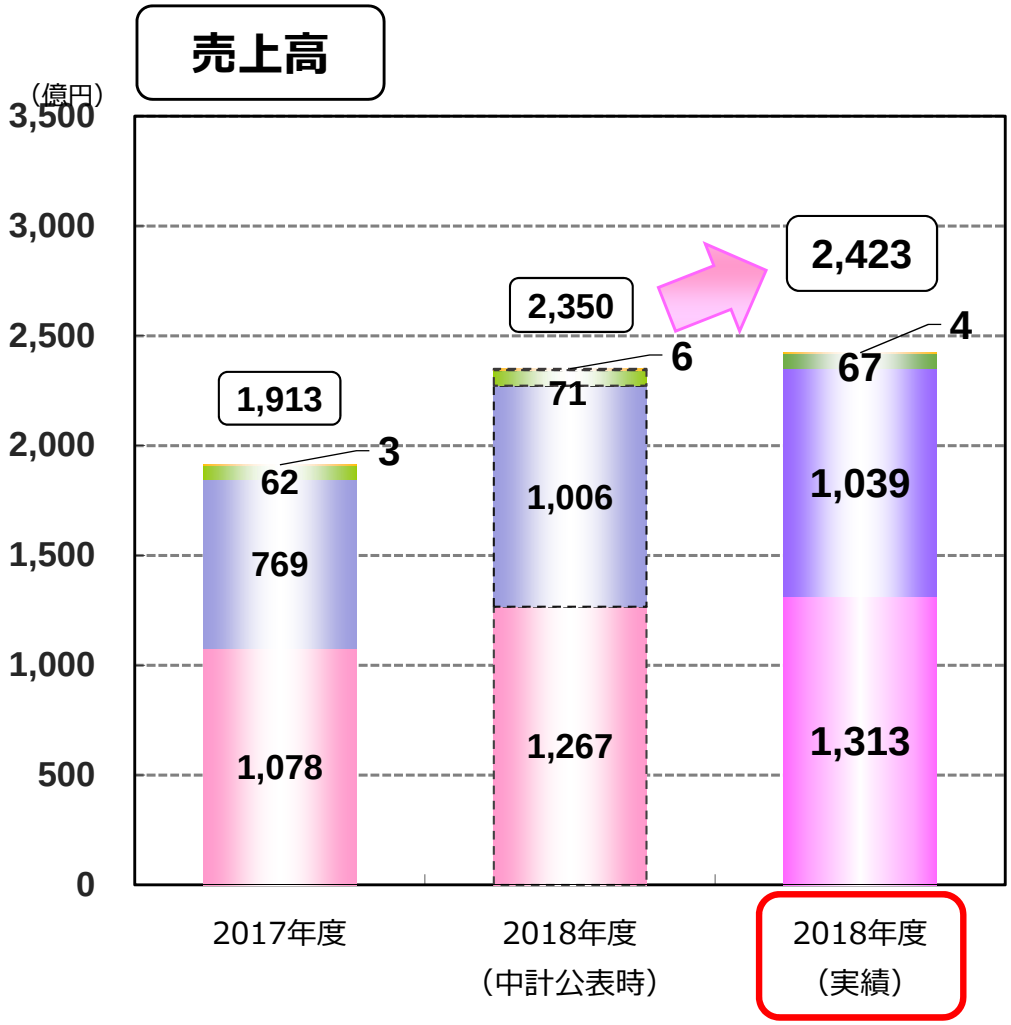


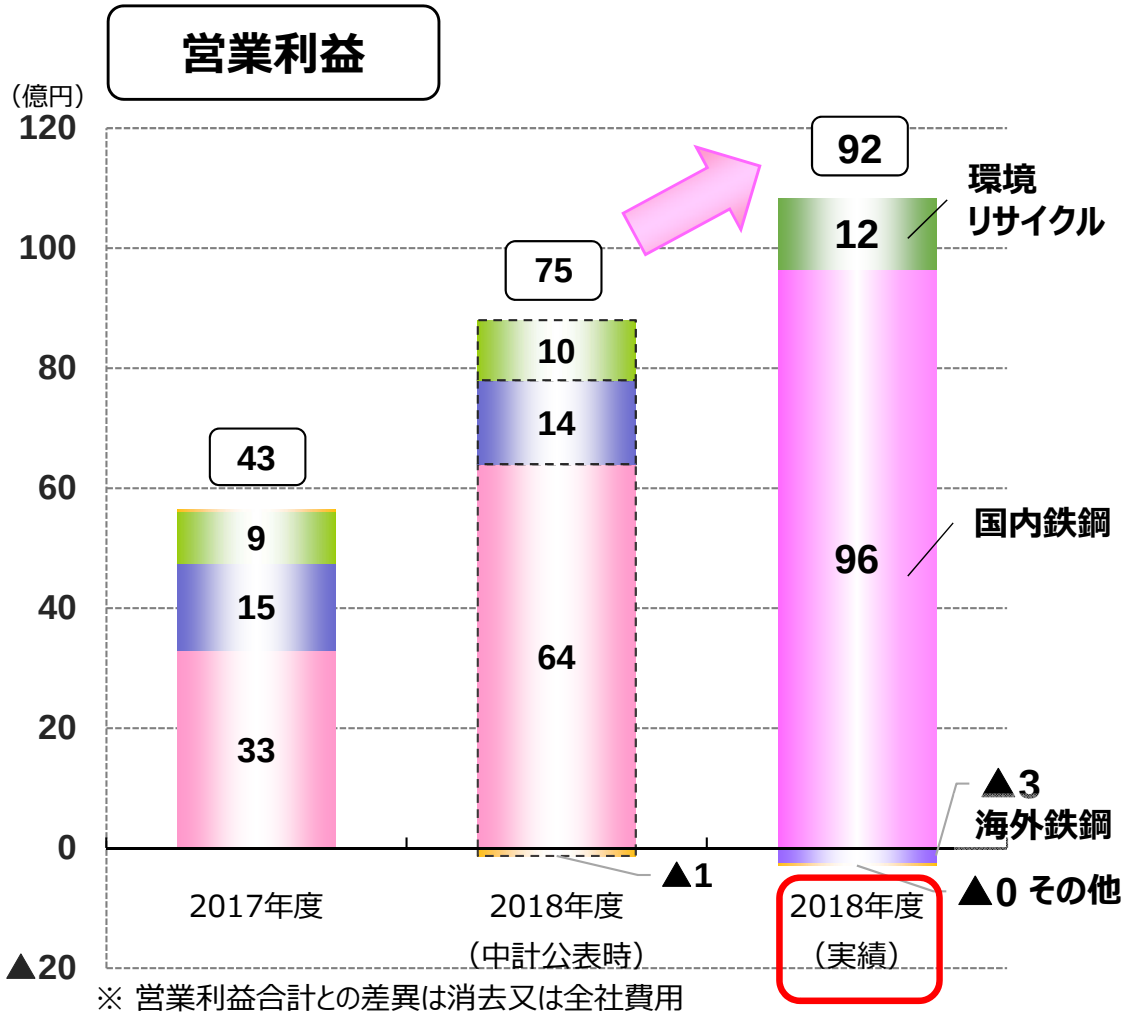
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2018年度総括（1）

KYOEI STEEL

◆ セグメント別売上高・営業利益





※ 営業利益合計との差異は消去又は全社費用

2018年度は公表時の予想値を上回るも 内容は組立てと相違

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2018年度総括（2）

KYOEI STEEL

◆ 業績面 ～ 全体としては目標値クリアも課題残る

	売上高	営業利益	コメント
国内鉄鋼事業	○	○	メタルスプレッド拡大も、コスト削減は目標水準未達
海外鉄鋼事業	○	×	売上高はクリア、米国好調もベトナム苦戦により赤字
環境リサイクル事業	×	○	炭素繊維など処理困難物案件獲得進み、収益回復にメド
その他事業	×	○	ベトナムにおける港湾事業（TVP）本格化

○：達成、×：未達

TVP社の荷揚げ作業

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2018年度総括（3）

KYOEI STEEL

◆ 質の強化に関する取り組み ～ 各種取り組みに着手

経営力
- グループマネジメントカンファレンス（グローバル全体会議）の開始
- 新会計システム稼働
- 中央品質管理委員会の発足（品質管理体制強化）

現場力
- 営業業務改革「プロジェクトONE」開始
- 製造現場の自主管理活動（JK活動）の強化：海外拠点も参加
- 製鋼・圧延・工務の技術交流活動の強化
- 炉前作業のロボット化など安全操業・省力化・自動化への取り組み推進

JK発表大会

社員力
- 人事制度改革プロジェクト立上げ
- 管理職研修など教育プログラムの拡充

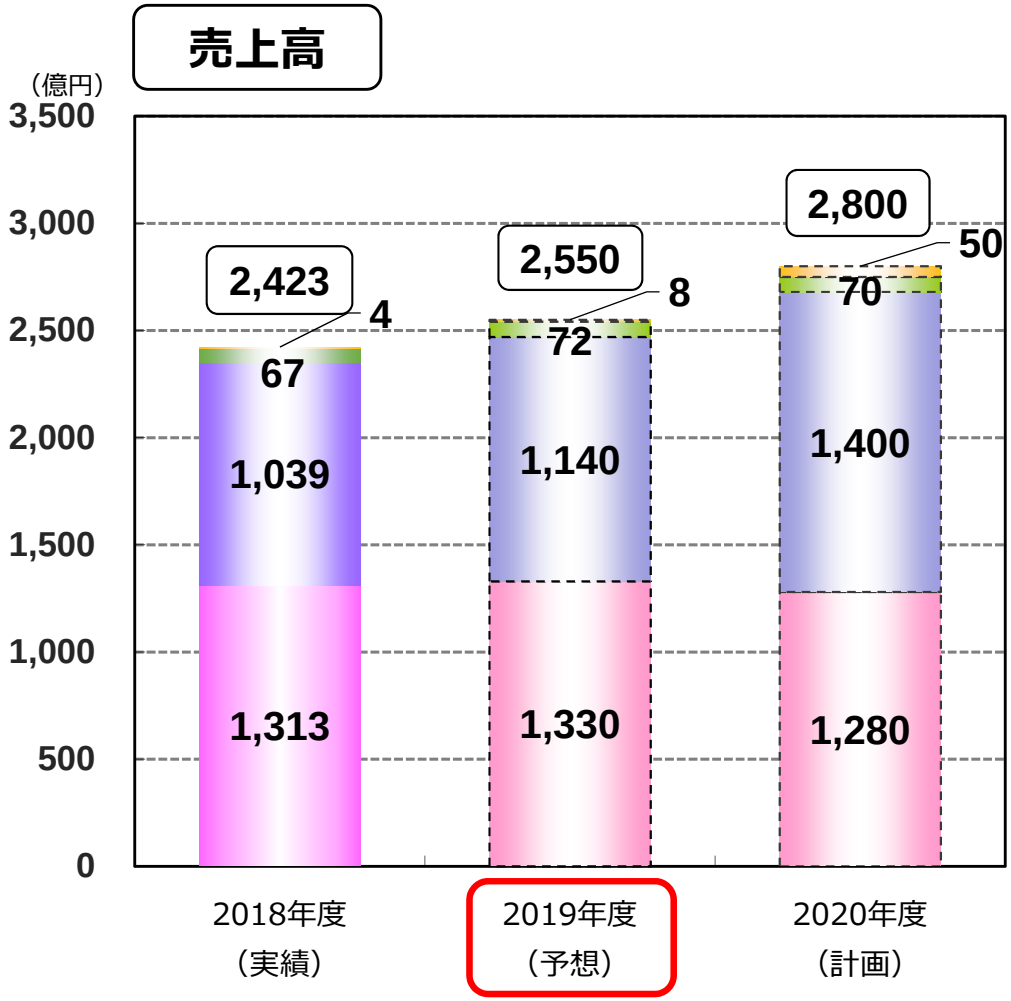
グループマネジメントカンファレンス

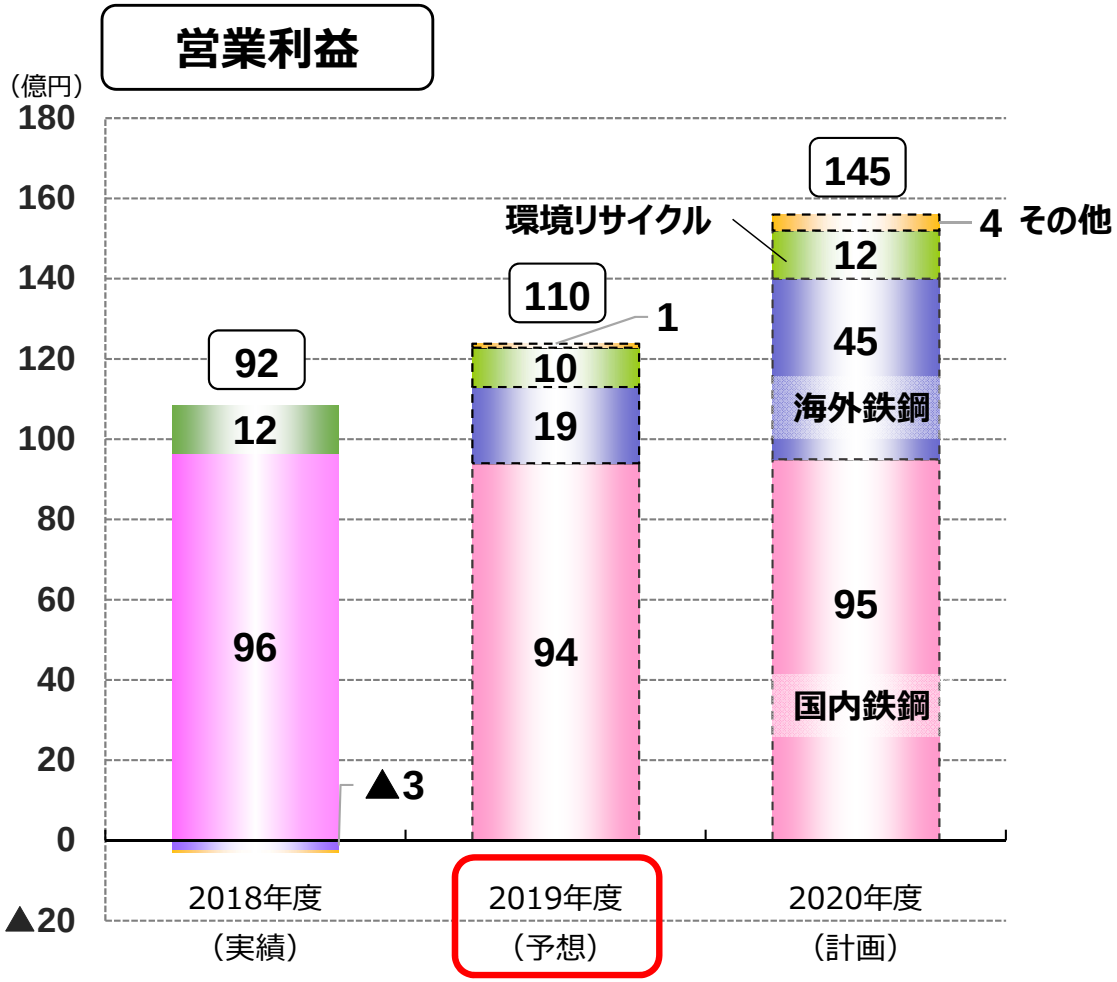
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年度の課題と取り組み（1）

KYOEI STEEL

◆ セグメント別売上高・営業利益





※ 営業利益合計との差異は消去又は全社費用

海外（ベトナム）鉄鋼事業の立て直しが最大の課題

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年度の課題と取り組み（2）

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・販売契約に関する商慣習の見直しの取り組み継続
・コスト削減、安全・省力化への取り組み（炉前作業自動化など）
・より円滑なデリバリー体制の構築（事業所の物流倉庫新設）

◆ 海外鉄鋼事業

今年度の重要課題

・**ベトナム事業の収益力強化**
・ビントン・スチール社：圧延設備（精整）改修による生産効率向上
（25万トン/年⇒28万トン/年）

◆ 環境リサイクル事業・その他事業

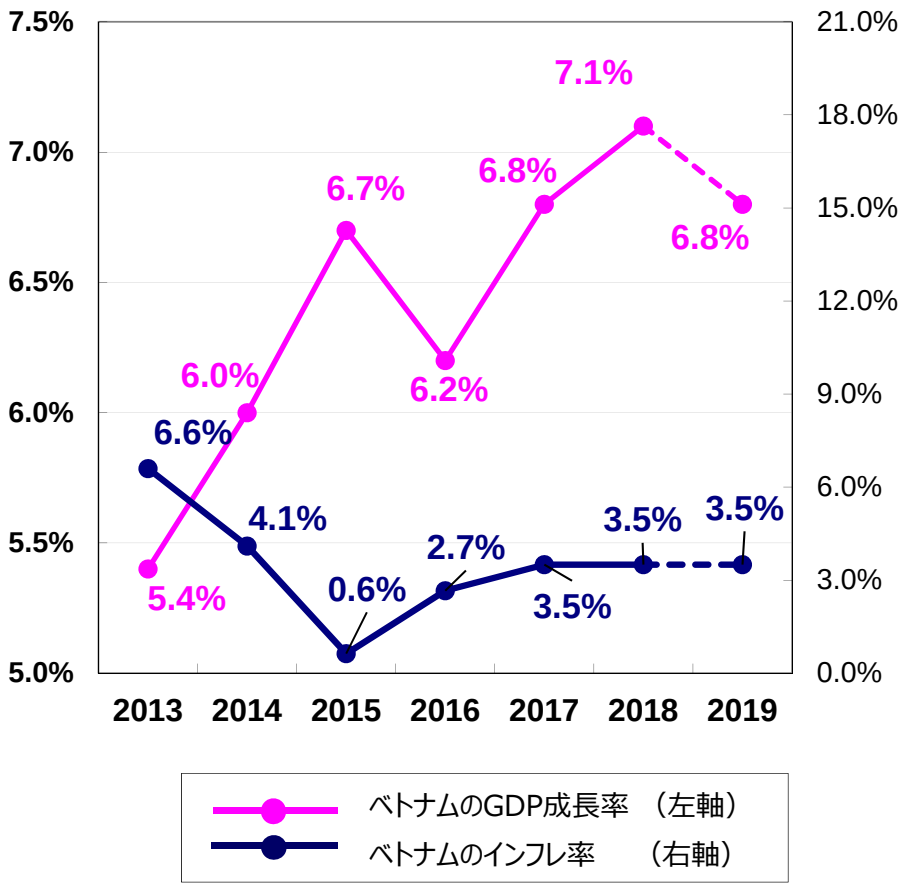
・環境リサイクル関連の許認可拡大
・TVP：バージバース整備、顧客開拓などにより黒字化へ
・国内関連会社の収益力強化（吉年の黒字化にメド・早期連結化目指す）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

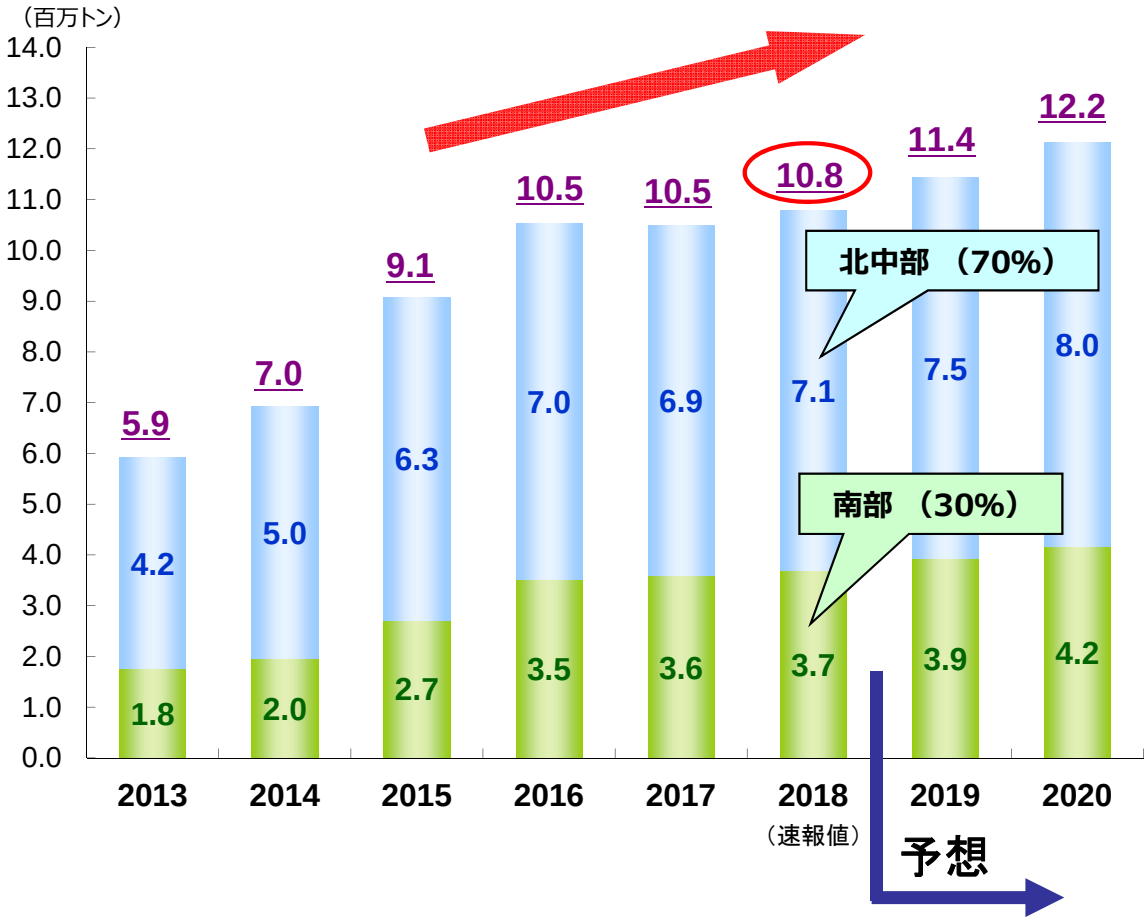
2019年度の課題と取り組み（3）

KYOEI STEEL

◆ ベトナムの事業環境（経済指標と条鋼*需要の動向）



出典 ： アジア開発銀行資料（2019年4月）



＊条鋼＝９割以上が鉄筋･線材

条鋼需要は引き続き増加が見込まれる

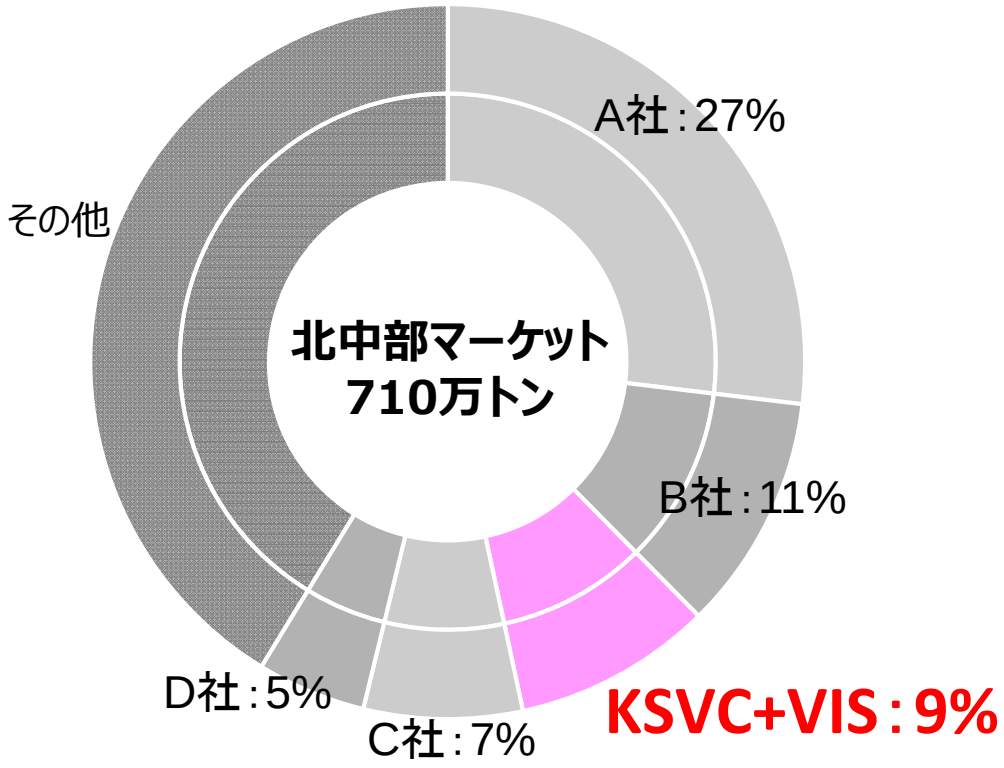
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年度の課題と取り組み（4）

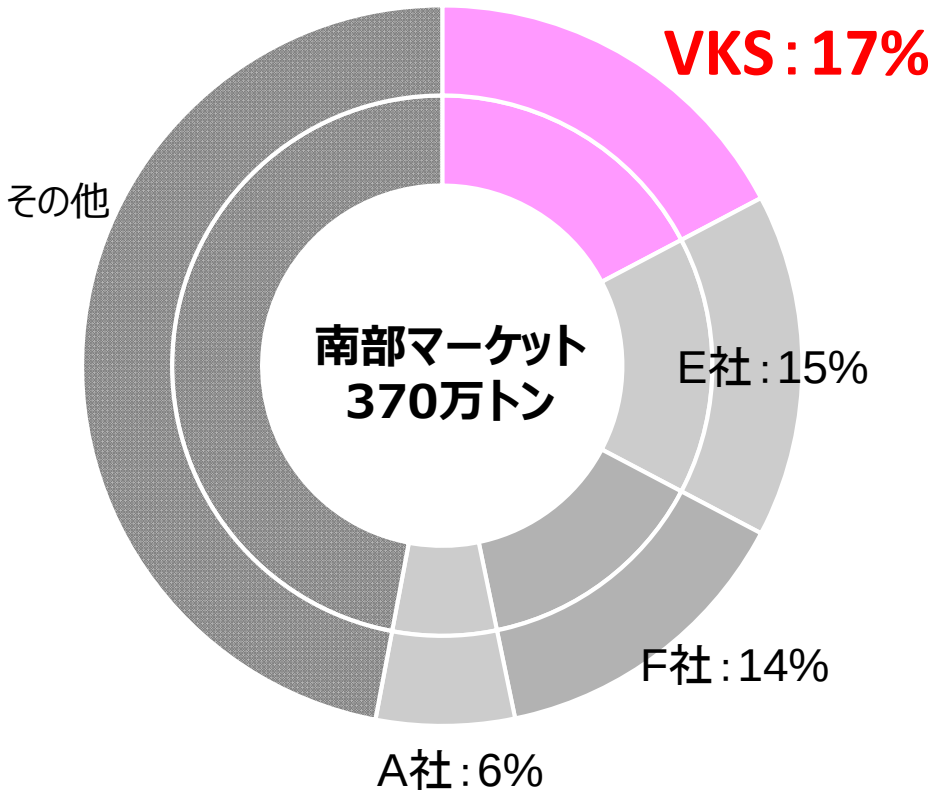
KYOEI STEEL

◆ ベトナム市場の状況

北中部エリア・条鋼製品シェア



南部エリア・条鋼製品シェア



南部・北部ともに一定のマーケットシェアを確保

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年度の課題と取り組み（5）

KYOEI STEEL

◆ 海外鉄鋼事業（ベトナム）の収益力強化

今期の取り組み

【北部】 KSVC VIS

- 地元高炉からの安価ビレット調達等によるコストメリット（KSVC）
- ブランド力を活かした販売価格設定、販売先の拡大による収益力強化（VIS）
- 両社の連携強化によるプロジェクト案件の受注
- OEMによる数量増・シェアアップ（VIS）

【南部】 VKS

- コスト競争力強化による販売シェアの維持・拡大
- 製鋼フル生産によるコスト削減効果
- TVPとの連携による原料調達コストの削減
- 周辺国への輸出強化

→ **数量増および業績改善**

※ベトナム3社の単純合算

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

その他のトピックス

KYOEI STEEL

◆ 関東スチールの昼間操業

・**「働き方改革」の一環**として昨年11月より試験的に実施
・今年の大型連休（10日間）は全期間操業休止
・労働環境改善・採用面などでの効果期待

◆ 環境リサイクル関連

・山口、関東スチール：**車載リチウムイオン電池処理の「広域認定工場」**に
　⇒ 関東全域、九州・山口の発生分全量処理へ
・枚方：廃棄物処理許可における「優良産廃処理業者認定」を取得予定
　⇒ 他拠点でも申請・取得予定
・炭素繊維処理：電気炉による処理は特許取得済み
　当社への依頼が増加中

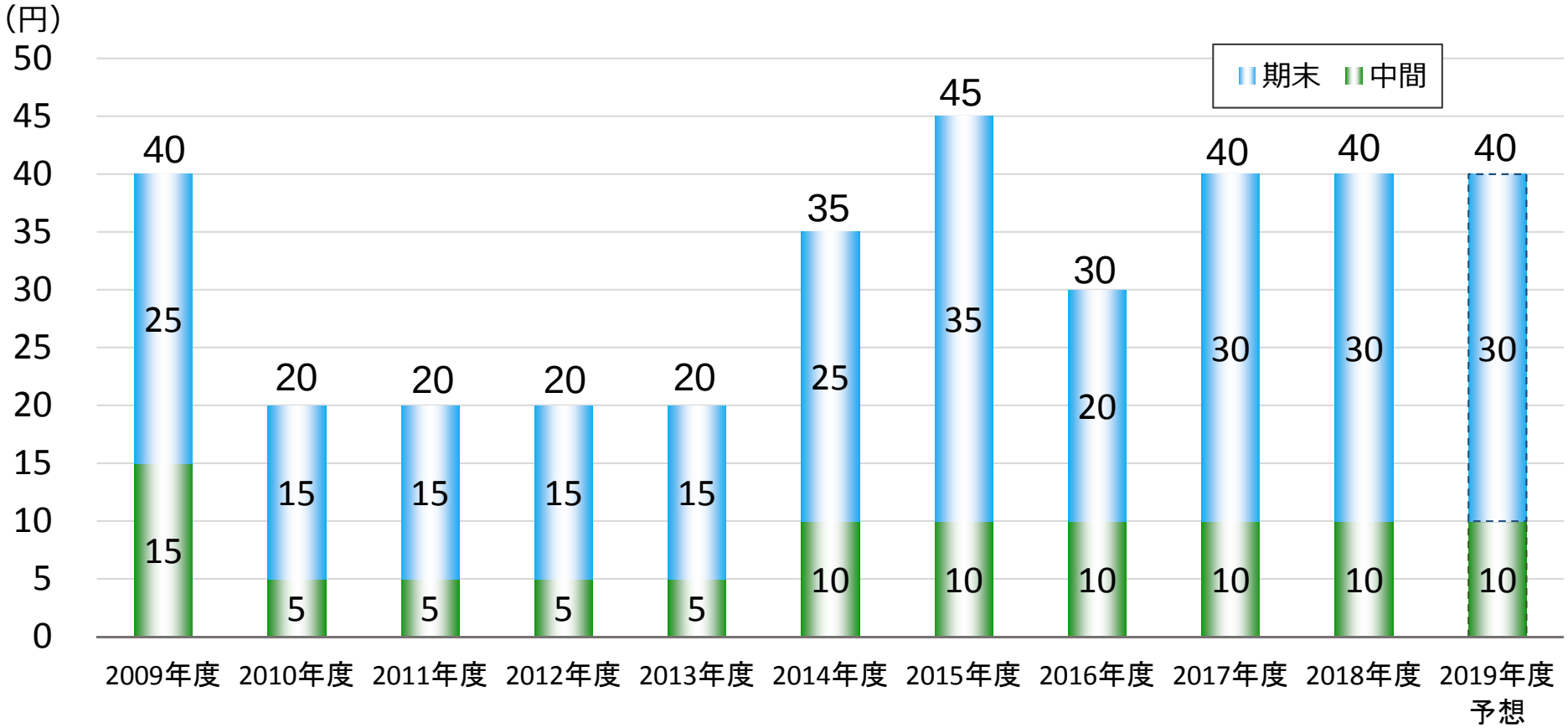
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株主還元

KYOEI STEEL

基本的な考え方

- ◆ 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- ◆ 配当性向25～30%程度（連結）を目処に、年間30円以上を配当



配当性向	26.3%	－	51.4%	42.0%	－	22.0%	23.1%	27.2%	49.8%	26.7%	24.8%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

まとめ：あるべき姿～「質の強化」を目指して

KYOEI STEEL

当社グループが目指す姿

- ◆ 世界のインフラ・環境づくりに貢献する企業
- ◆ 利益水準を向上しステークホルダーに還元する企業
- ◆ コンプライアンス・品質を重視する企業
- ◆ 働きがいのある安全で働きやすい職場

↓

2020年に向けた"質"の強化

共英製鋼グループ中期経営計画

Quality Up 2020

～未来への挑戦　より強い共英製鋼グループを目指して～

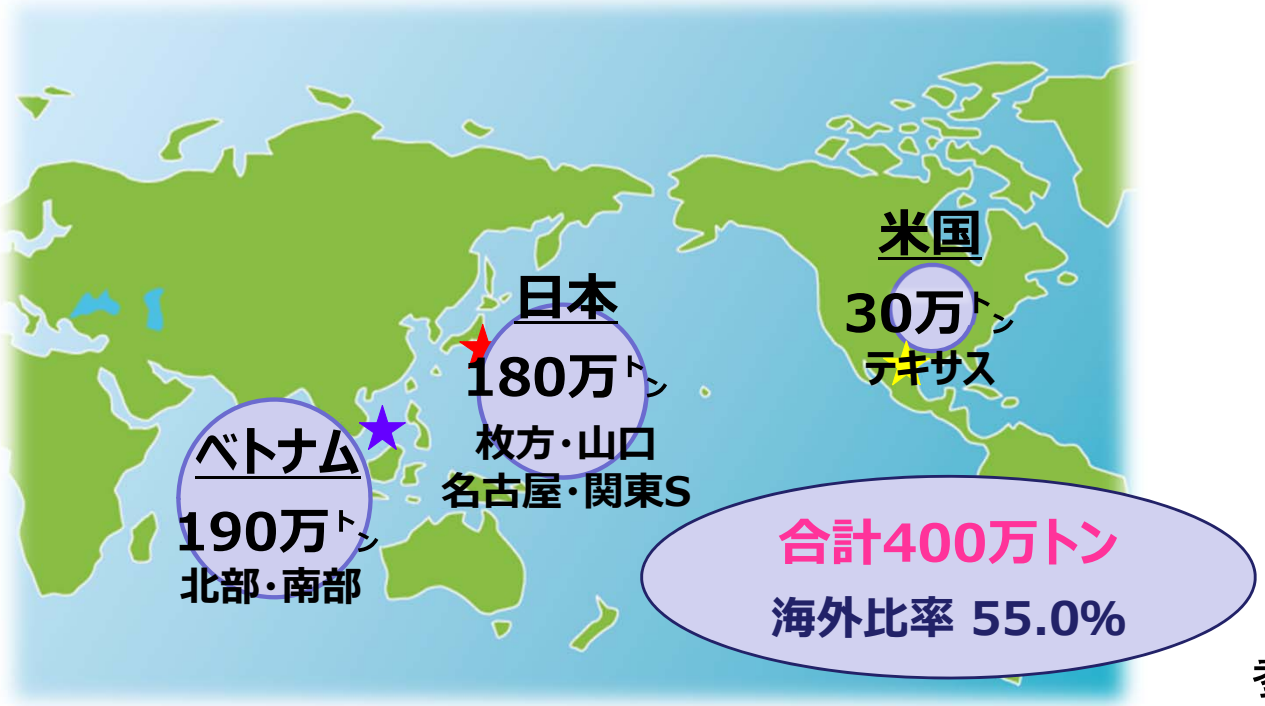
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）中経営計画･2020年度の達成目標

KYOEI STEEL

売上高：2,800億円　経常利益：140億円
出荷量：400万トン（国内：180万トン、海外：220万トン）
ROS： 5％以上　ROE： 6％以上
配当性向：30%程度
3年間の総投資額：450億円

※ROS：売上高経常利益率



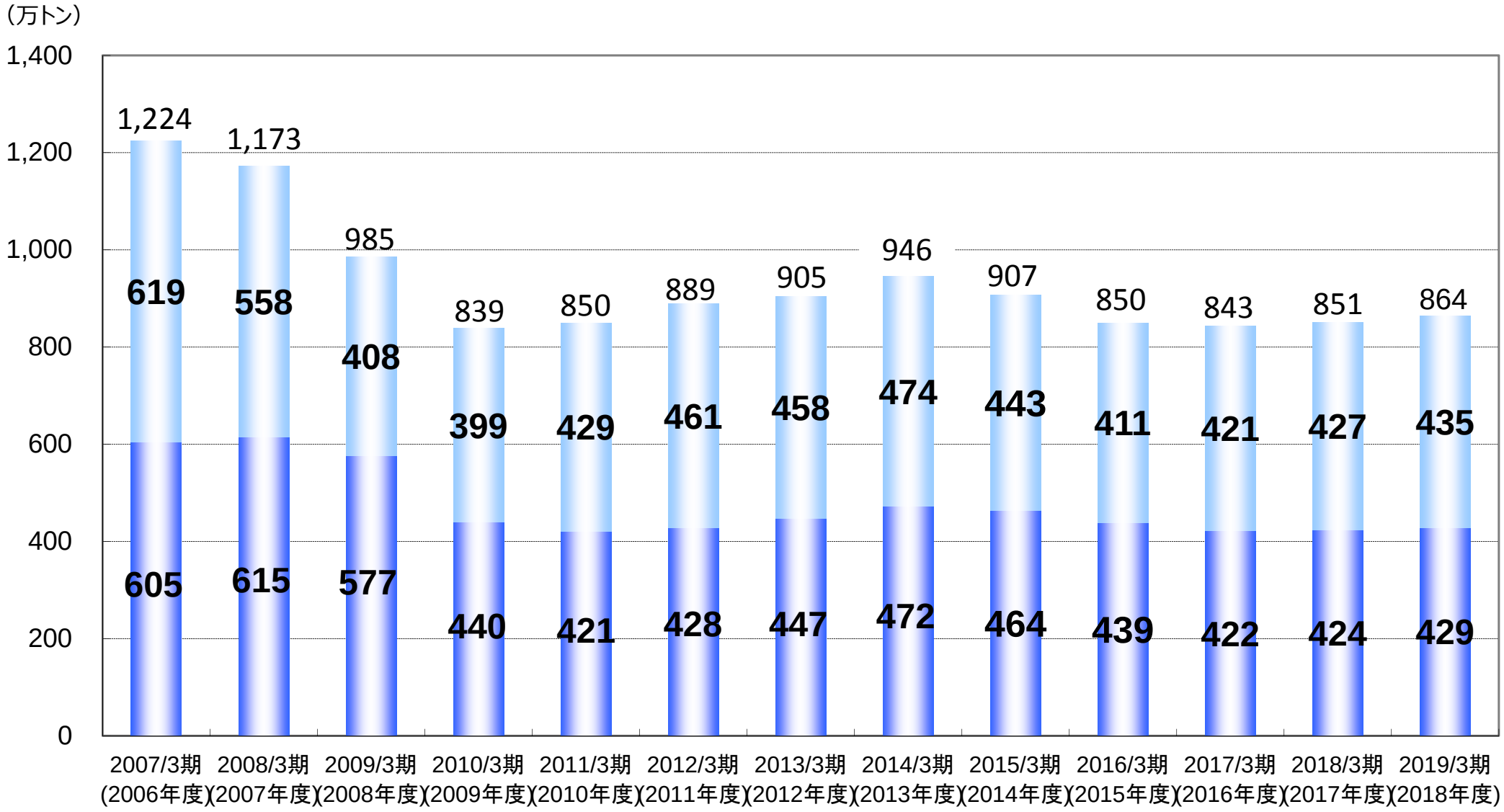
当社グループのエリア別鉄鋼製品出荷量
（2020年度目標）

参1

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）小形棒鋼生産量（国内）

KYOEI STEEL



（出典）日本鉄鋼連盟資料

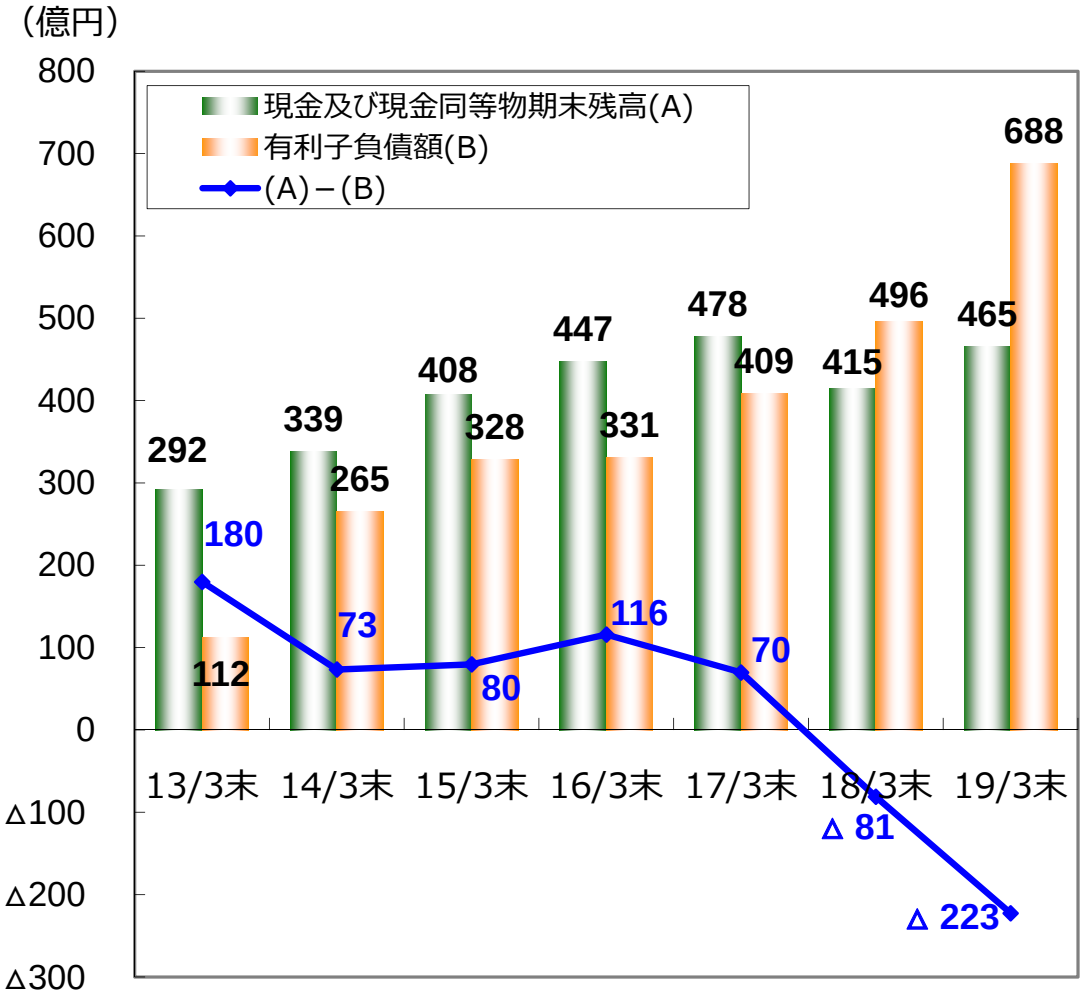
参2

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

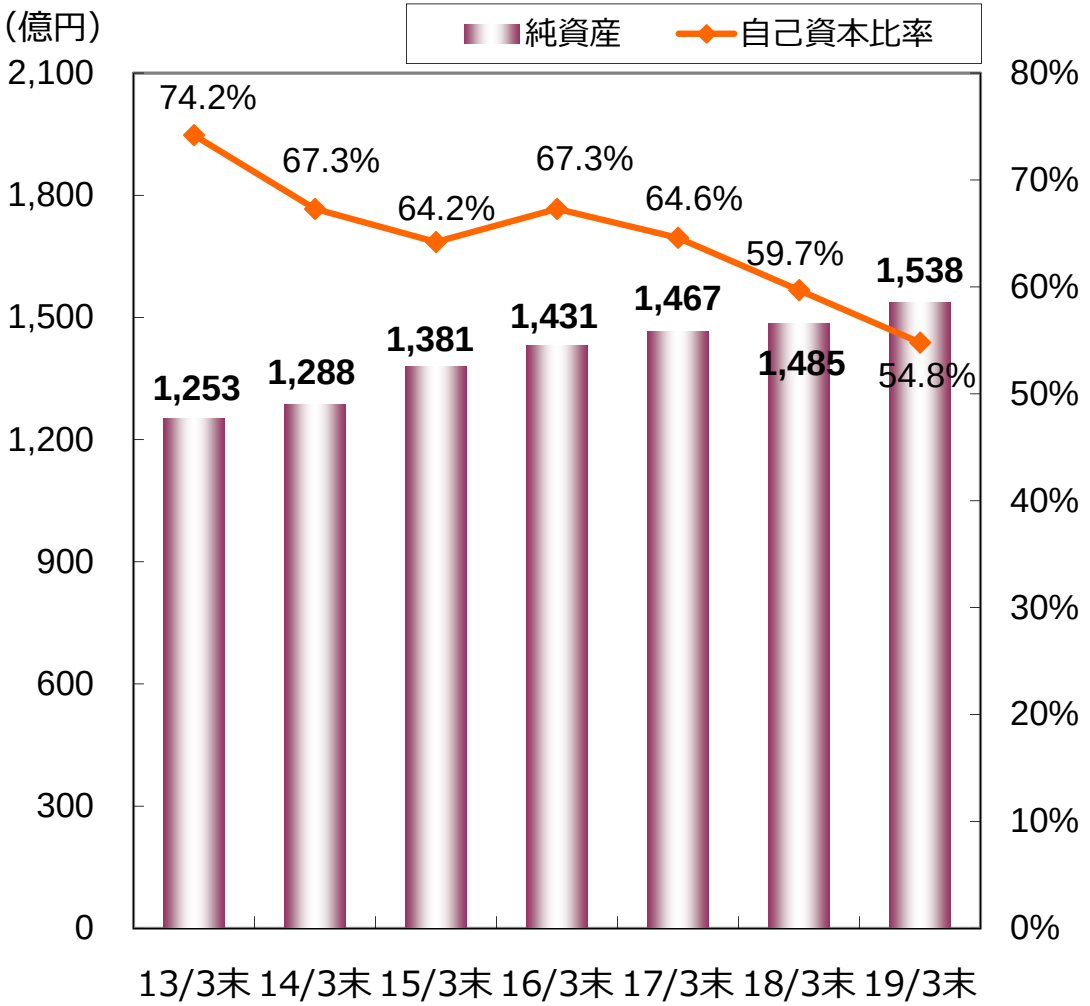
（参考）財務体質

KYOEI STEEL

◆ 現金（同等物）・有利子負債



◆ 純資産・自己資本比率



参3

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：ベトナム(1)

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（ベトナム南部）

ビナ・キョウエイ・スチール（VKS）社

所 在 地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼50万トン／年、圧延90万トン／年
設 立 年： 1994 年
出資比率： 45.0%

チー・バイ・インターナショナル・ポート（TVP）社

所 在 地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 港湾事業
設 立 年： 1997年
出資比率： 53.7%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：ベトナム(2)

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（ベトナム北部）

製鋼工場（ハイフォン）

キョウエイ・スチール・ベトナム（KSVC）社

所 在 地： ベトナム国ニンビン省
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 圧延25万トン／年
設 立 年： 2011年
出資比率： 65.0%

ベトナム・イタリー・スチール（VIS）社

所 在 地： ベトナム国フンエン省、ハイフォン市
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼45万トン／年、圧延30万トン／年
設 立 年： 2002 年
出資比率： 73.8%

ビナ・ジャパン・エンジニアリング（VJE）社

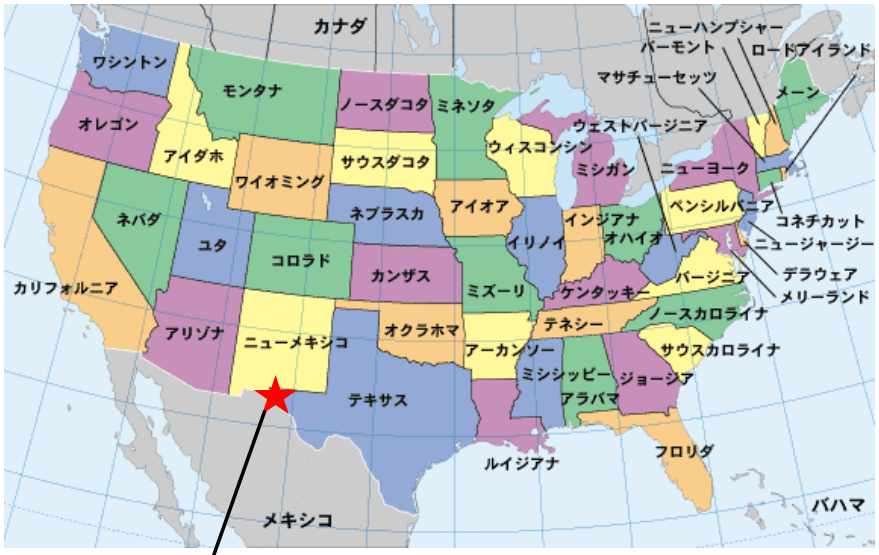
所 在 地： ベトナム国ハイフォン市
事業内容： 銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力： 9,000トン／年
設 立 年： 1996 年
出資比率： 共英産業 67.0%

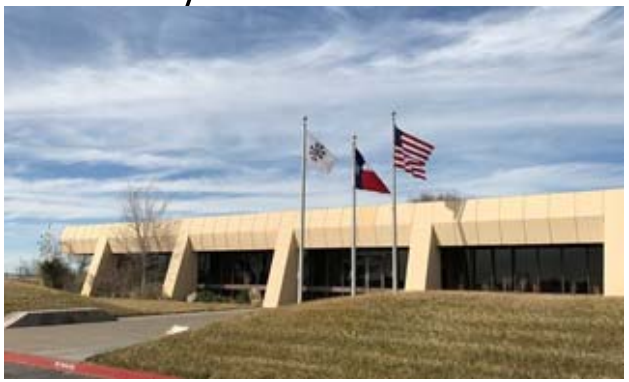
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：米国

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（米国）





<u>ビントン・スチール社</u>

所　在　地：　米国テキサス州エル・パソ郡ビントン
事業内容：　鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力：　製鋼25万トン/年、
　　圧延20万トン/年（棒鋼）
　　鍛造　5万トン/年（鉄球）
設　立　年：　1962年
出資比率：　100%
　　KYOEI STEEL America LLC
　　（米国事業会社の株式保有を
　　目的とする当社子会社）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.